

『さあ、当たりを引いているのは誰かな〜』（詳細はP8）

# やすらぎ

## 主な内容

茶のみばなし(昔の春支度…)	P 2
ねんりん	P 3
シリーズ「特養を考える」	P 4
地域との二人三脚	P 5
18年度の出来事ベスト3	P 6

No. 35

2007 春号

平成19年3月25日発行

# 茶のみばなし



かたくりの園利用者数名で昔を思い出しながら語り合った午後のひととき…。テーマは『沢内の春支度』です。

職員：今日は二月八日です。昔はどれくらい雪がありましたか？

利用者：昔だば、もつともつとあつたんだな。

職員：雪が解けるのは何月ころでした？

利用者：二月の末には「肥引き」してらつた。馬屋からソリで肥引つ張つて、田んぼさ穴掘つて埋めておくの。

利用者：春なればホックで「もつこ」さ入れて、あちこちさ散らして…、手でも散らがしたつけ。

職員：その作業は家族でやつたんですか？

利用者：「よえ」したりしたもんだ。おら家では隣りが離れてたがら我だでやつたども。なんぼ吹いでもやつた。それは田起こしの支度なわけ。

職員：家の周りの雪解かすのに何か工夫はしました？

利用者：囲炉裏のあくを雪の上さ

職員：自分のおばあさんから聞いた話では、春になる前に縄をなつて、こういう機械(下の写真)も使ってたらしいけど、これは何を



昔を懐かしんでのんびりと語り合いました

職員：「むしろ」を作る機械で「むしろぼたし」と言ったり、「むしろ織り」と言つたもんだ。職員：そのむしろって何に使つたの？

利用者：ぜんまい揉んだり干したりしたな。シートだばテロテロして揉まれねんだおの。

利用者：何さでも使つた。家の中さも、裏こさえて編んでよ。

職員：どうやって織つたか格好をやつてみてもらえませんか？

利用者：(機械の前に座つて) こうして、ここからこう通して…。

職員：皆さんは春が来るのを楽しみに待つていましたか？

利用者：まだまだ話は尽きないようすが、続きは次の機会に…。今日はいろいろ教えてもらつてありがたうございました。



『こうやって織つたもんだよ〜』



# ねんりん

高橋カヨさん(長瀬野) 特別養護老人ホーム ぶなの園ご利用

年配の方の長い人生の足跡は、楽しいことも、辛いこともすべてその方の『今』を創っているものであり、年輪のように積み重なっていきます。その足跡に込められた思いを、サービス利用者のお一人にお伺いしました。

## 揺れる仮橋は 怖かったなあ

私の生まれた家は七内川の農家で、小さいころは本を読むことと歌を歌うことが好きでした。家の農業が忙しかったので本を読む時間はあまりありませんでしたが、仲間と回覧文庫というのをやつて本が回ってくるのを楽しみにしていました。草むしりの手伝いをしながら歌っている時間も楽しかった。

お父さんとは二三歳ころに結婚



いつでもマイペースの高橋カヨさん(88)

して六人の子どもを授かりました。私とお父さんは家が近所で、小学校に毎日一緒に通つたりしてずっと仲良しでした。

今でも思い出すことといえば、子どもの乳幼児健診で猿橋の学校まで歩いていった時のこと。今の八年橋を作るために川に架けていた仮橋が雨風でゆらゆら…。子どもを背負ったまま勇気を出して渡つた時は本当に怖かった。やつとの思いで学校に着いた時には健診が終わつてしまふ時間。何とかお願いして子どもを診てもらいました。

その後、七内川から便利のよい長瀬野集落に引っ越して来ました。



本を読む時の表情はいつも真剣

昔は畑に行くのが楽しみだったけど、今は畑にも行かなくなつた。今の楽しみは昔と変わらず本を読むことと歌を歌うこと。ぶなの園の忘年会や新年会では、みんなの前で歌わせてもらつておもしろかったなあ。

# 寿司



バイキング

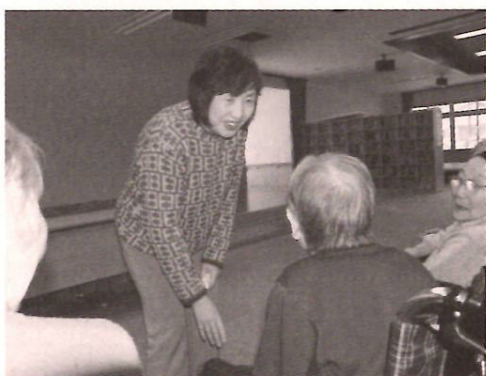


味も雰囲気も寿司屋そのもの

春のお楽しみ企画、豪華食べ放題寿司バイキングが三月二日に行なわれました。食堂中央では本物の職人さんが威勢よく寿司を握り、新鮮な海の幸が住民の口の中へ。日本人に生まれてよかったあ。

## 御品書き

- ・まくろ
- ・はまち
- ・かんばち
- ・サーモン
- ・穴子
- ・甘えび
- ・蒸しえび
- ・いか
- ・いくり
- ・中トロ
- ・ねぎトロ
- ・たまご
- ・いなり
- ・納豆巻き
- ・かつば巻き
- ・かんぴょう巻き



住民とふれあう代表の山本正子さん

# 地域との二人三脚

地域の方に「こえ」を寄せていただくコーナーです。今回は、ぶなの園に定期的に来園し、紙芝居等のボランティアでご協力いただいている「おはなし『きらきら』」代表の山本正子さんにお話を伺いました。

おはなし『きらきら』は本の読み聞かせを中心とした活動しているボランティアグループです。最初は各学校の読み聞かせを立ち上げようと、旧湯田町の教育委員会が中心となって協力の声かけをしたのがきっかけ。そういった経緯から、現在は教育委員会生涯学習課が事務局となっております。メンバーは地域住民と生涯学習課職員を含め十数名、三〇歳代から七〇歳を超え、幅広い年齢構成となっております。

『きらきら』はフルートの柔らかい生演奏に乗せて読み聞かせを行なうのが特徴で、ゆったりと心地良い気分でおはなしの世界に入り込めるような心がけています。読み聞かせだけでなく、紙芝居をやらせていただくこともあります。これは旧湯田地域に伝わる昔ばなしを紙芝居にしたものです。現在は紙芝居製作に挑戦しており、競争を体験したメンバーの体験談をもとにしたもので、もちろん自分たちで絵を描いて色付けをしています。

主な活動として高齢者施設や保育園等への訪問があり、ぶなの園には月一回のペースで「おじやまし」をしています。利用者の皆さんの喜びの表情や、「また来てちょうだい」という言葉が大変うれしく、活動の力となつています。施設を訪問した際に、手の不自由な方が一生懸命に拍手を贈ってくれる姿もありました。そんな時、利用者の皆さんの目は輝いています。

『きらきら』というグループ名には、聞いてくださる方の目や心がきらきらするよう、そしてその力をもらって自分たちもきらきらできるような活動をしたい、そんな思いが込められています。



この日は大きな絵本とぬいぐるみで楽しませていただきました

これからもその思いを大切にしながら、ゆっくりと活動を続けていきたいと考えております。



## シリーズ 特養を 考える 4 感染症発生の リスクと予防対策

### 手洗い、うがいが基本です

シリーズ『特養を考える』は、特養の解決困難な問題、サービスの提供側の悩みをありのままお知らせするコーナーです。今回は施設における感染症予防対策の現状と課題について取り上げます。

ぶなの園のように高齢者が集団で生活する場で特に気をつけなければならぬのが、感染症の発生です。高齢者は体力と共に免疫力が低下し、病気にかかりやすくなる傾向があります。施設にはサービスマス利用者、職員、家族等の面会者、施設で発生しやすい感染症

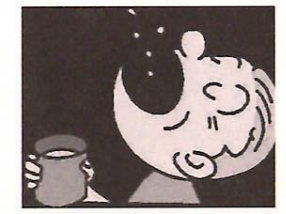
《疥癬》 ヒゼンダニ科のダニ、ヒゼンダニの寄生による皮膚感染症。発病すると皮膚に皮疹が見られ、自覚症状としては強い皮膚の痒みが生じる。  
《ノロウイルス》 非細菌性急性胃腸炎を引き起こすウイルスの類にヒドる。カキなどの原因となるほか、感染した糞便や嘔吐物を介して経口感染する例が多い。  
《インフルエンザ》 インフルエンザウイルスによる急性感染症の一種。発病すると高熱、筋肉痛などを伴う風邪のような症状が現れ、次に急性脳症や死亡することもある。通常11月～3月にピークを迎え、5月ころには流行は収まる。

す。症状にはそれぞれ特徴的なものがあり、疑わしい場合には迅速に医療機関で検査をするようにしています。ぶなの園では感染症に対する対策、対応をマニュアル化しており、陽性の診断があった際には迅速かつ適切な対応を徹底、陰性の診断でも疑わしい場合は同じ対策をとります。

また、特養の職員を中心に感染症予防対策委員会を設置。毎月の定例会議の他に感染症発生時には緊急会議を開いてその対応を確認します。感染の拡大をできる限り最小限にすることが大切なのは言うまでもありません。しかし、重要なのはいかに感染源を特定し、対応を普及させることです。基本は手洗い、うがいです。これは最も基本的な予防であると同



流行時期は玄関に『お願い』のボードが置かれます



時に最も効果的な対策と言えます。特に直接介護に関わる職員は、感染の媒介とならないよう十分注意しなければなりません。また、規則正しい生活と健康管理を普段から意識することで、抵抗力を保持していくことも大切です。

看護師 清水直子

# 平成18年度 やすらぎの会のニュース 勝手にBEST3!!

やすらぎ会の平成18年度の出来事を振り返り、広報委員会の独断で勝手にランキングを決めました。ベスト3を発表します。

## 第1位 高橋マツエさん(前郷) 祝!百歳到達

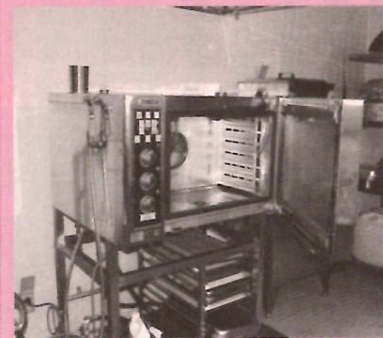
ぶなの園住民の高橋マツエさんが6月16日にめでたく百歳を迎えました。住民では二人目の快挙です。初の到達者は盛島チエノさんですが、残念ながら今年度満百一歳で逝去されました。ぶなの園の年頭となったマツエさんにはまだまだ元気でいてもらわなきゃ!



新年交賀会でのマツエさん

## 第2位 おかず革命! 厨房に「スチコン」導入

1月、ぶなの園厨房にピカピカの最新型厨房機器導入。その名も「スチームコンベクションオープン」。蒸気の力を利用して煮る、焼く、揚げる、炒める、蒸すといった調理を一台でこなす優れもの。芯までしっかり火を通しつつ、肉も魚も柔らかい、まさにおかず革命です。



略してスチコンと呼んでます

## 第3位 梅雨空に涙… 夏祭り屋内で開催

今年度の夏祭りはあいにくの雨で施設内での開催となりました。これまでの8回の開催のうち雨天で外で開催できなかったのは今回で2回目。25パーセントの確率で涙です。直前に広場の舗装をきれいに修繕し、万全の準備をしていただけに悔しささらに「倍」。



屋内会場でのオープニング

# 巨大イノシシ出没!? ぶなの園 雪灯り

ぶなの園雪灯りは、例年沢内中学校生徒の皆さんの協力で、三丁目に向かう通路の外にメインとなる大きな雪像が作られます。そして夜には、雪像の中に置いたろうそくに灯をともして幻想的な風景を楽しんでいきます。ところが、今シーズンは記録的な暖冬で沢内でさえも雪が少ない…。各地で冬のイベントに影響が出ているように、ぶなの園でも真冬の恒例行事がいつもどおり実施できるか心配されました。



今にも突進してきそうな力作です

二月七日午後、五〇名を超える生徒の皆さんが雪像作りのためにぶなの園に集結。学校の福祉委員会で呼びかけたところ、ありがたいうちにこんなにも沢山の希望があったそうです。心配された雪の量は、除雪機で周りの雪を積み上げることで何とか確保。デザインや色付けもすべて生徒さんにお任せしました。

約二時間の作業で現れたのは巨大イノシシの顔、そしてカラフルな雪灯りのミニかまくらの数々。毎年見事な出来栄で驚かされまが、今回の作品も大変素晴らしいものになりました。そしてこれも毎年のことですが、生徒たちが頑張っている姿を見ているのが住民の皆さんの大きな楽しみのお楽しみです。

12月1日	住民懇談会 医務会議	1月1日	特養新年交賀会
3日	職員忘年会	2日	特養書初め
5日	理容ボランティア	4日	住民懇談会
6日	ヘルパー第三者委員報告会	9日	課長会議 医務会議
12日	主任会議	16日	総合防災訓練
13日	車イスレクダンスボランティア	20日	課長会議
17日	特養家族懇談会 家族会大掃除	21日	第一小総合学習 看護師連絡会議
18日	理容ボランティア 第一小総合学習	22日	野中ツナさん特養退所 (長期入院)
19日	課長会議	23日	ホーム喫茶
20日	住民忘年会	24日	佐藤喜次さん特養入所 (泉沢)
22日	評議員会・理事会 特養もちつき大会		
28日	施設大掃除 年越し		
31日	年越し		
12月1日	住民懇談会 医務会議	2月1日	住民懇談会
3日	職員忘年会	3日	節分豆まき
5日	理容ボランティア	6日	課長会議 医務会議
6日	ヘルパー第三者委員報告会	7日	雪灯り雪像作り
12日	主任会議	9日	課長会議 給食会議
13日	車イスレクダンスボランティア	13日	主任会議
17日	特養家族懇談会 家族会大掃除	14日	ボランティア「きらき
18日	理容ボランティア 第一小総合学習	22日	理容ボランティア
19日	課長会議	23日	課長会議
20日	住民忘年会	26日	第一小総合学習
22日	評議員会・理事会 特養もちつき大会	31日	ボランティア「きらき
28日	施設大掃除 年越し		
31日	年越し		

# あゆみ

平成18年12月  
~平成19年2月



■ここ近年に社会保障に関する制度の改正が目まぐるしく変わり、理解していくのが大変です。百年安心だったはずの年金改革も、算定根拠見直しの甘さからその根幹は揺るぎ、老後の不安は募るばかりです。政府は財政難を理由にできるだけ給付を抑制し、負担を増やす制度改正へと見直しを進めていくものと考えられます。■療養病床については医療保険と介護保険合わせて三十八万人とも言われますが、これを約十五万人分に削減しさらに介護保険適用の療養病床の廃止を二四年三月までに決めております。残る二三十万人分の療養病床は、介護施設(老人保健施設)へ転換されることとなります。■西和賀町内には現在常時百人を越すと思える施設入所への待機者がいる中で、さらなる徘徊や要介護高齢者の増加に繋がるのではと懸念されます。入る所もなく「出て行け」では、まさに本末転倒ではないでしょうか。

やすらぎ会  
理事 高橋 勝

表紙の写真

一緒に体操したり歌ったり、レクを楽しんだり。第一小3年生の皆さんの定期的なかたくりの園訪問。2月28日はお手玉、かるた遊び、ほっぴきなどの昔懐かしい遊びでふれあいました。ほっぴきでは「当たり!？」を引くと歌を披露しなければならないルール。スリル満点で盛り上がりました。



平成18年12月～19年2月

【ご寄付】

・北島文子様

【ご寄贈】

- ・財団法人郵政福祉様
- ・和泉盈様
- ・坂巻潤子様
- ・高橋リツ様

【ボランティア等】

- ・どれみの会様 (洗濯たたみ等)
- ・民生児童委員協議会様 (もちつき)
- ・泉沢婦人会様 (住民新年会)
- ・大正琴同好会様 (住民新年会)
- ・太田婦人会様 (ホーム喫茶)
- ・新町婦人会様 (ホーム喫茶)
- ・ゆげみわこ・柴田晃一様 (音楽)
- ・高橋佑子様 (デイ支援)
- ・高元睦子様 (デイ支援)
- ・佐々木エリ子様 (デイ支援)
- ・久保官次郎様 (デイ支援)
- ・おはなし「きらきら」様 (紙芝居等)
- ・新町保育所様 (唄と踊り)
- ・カラオケ同好会様 (唄)
- ・趣味の会様 (踊り)
- ・ぼっけの会様 (唄と踊り)
- ・志賀来の会様 (踊り)
- ・第一小学校様 (訪問交流)
- ・高橋昭士・和子様 (唄と踊り)
- ・高橋護様 (デイ支援)
- ・小野寺聡様 (デイ支援)
- ・加藤節子様 (昔語り)

あたたかい善意を頂戴し  
厚くお礼申しあげます

(発行・編集)

社会福祉法人やすらぎ会  
広報委員会

- 特別養護老人ホームぶなの園
- デイサービスセンターぶなの園
- ホームヘルプステーションぶなの園
- 西和賀介護相談室

西和賀町沢内字太田2地割135番地

電話 0197-85-2322

FAX 0197-85-2317

- 高齢者生活福祉センターかたくりの園

西和賀町沢内字大野17地割140番地1

電話 0197-85-3388

FAX 0197-85-3389

編集後記

三月の中盤に来て、思い出したように吹雪のプレゼントをくれたおてんと様。大丈夫、西和賀の冬はこんなもんじやないということはお、みんな承知しています。おそらく来シーズンには猛烈な冬將軍がおいでになることでしょう。そんな気がしてなりません。

新聞やニュースでは暖冬による自然界への様々な影響が日々話題。わが町の財産である山菜たちも、やはり早くなるのでしょうか。山に行かない私も気になります。

W・T